

# MD100Manager

ユーザーマニュアル

User Manual

3.0.1  
2020年4月

01400202

# 目次

1	はじめに	3
2	インストール／アンインストール方法	4
2.1	インストール	4
(1)	インストーラを起動する	4
(2)	インストールを実施する	7
2.2	アンインストール	9
3	起動／終了方法	12
3.1	起動	12
3.2	終了	13
4	画面説明	14
4.1	画面	14
4.2	メニュー	16
4.2.1	【ファイル】メニュー	16
(1)	メニュー項目	16
(2)	メニュー操作	17
4.2.2	【ヘルプ】メニュー	20
(1)	メニュー項目	20
(2)	メニュー操作	21
4.3	タスクトレイアイコンの操作	24
(1)	メニュー項目	24
(2)	メニュー操作	25
4.4	環境設定画面	27
5	PC への接続／接続解除方法	28
5.1	PC に接続する	28
5.2	PC から接続解除する	30
6	各種操作	31
6.1	本体に保存している読み取りデータをパソコンに出力する	31
6.2	本体の設定を行う(1)	34
6.3	本体の設定を行う(2)	40
6.3.1	読み取りモード時	40
6.3.2	照合モード時	42
6.4	本体に照合 DB を作成する	45
6.4.1	照合 DB 作成元ファイル	45
(1)	ファイル形式	45
(2)	長さ制限	45
6.4.2	照合 DB を作成する	46
6.5	本体にある照合 DB の内容を確認する	51

# 1 はじめに

データコレクタを MD100Manager に接続することで、次のことを行うことができます。

- ① データコレクタに保存しているデータをパソコンに出力する
- ② データコレクタの設定内容(スキャナ設定等)を変更する
- ③ データコレクタに照合 DB を作成(新規または追記)する
- ④ データコレクタに格納している照合 DB の内容を確認する
- ⑤ データコレクタに格納している照合 DB の内容をパソコンに出力する

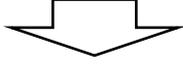
## 2 インストール／アンインストール方法

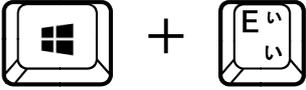
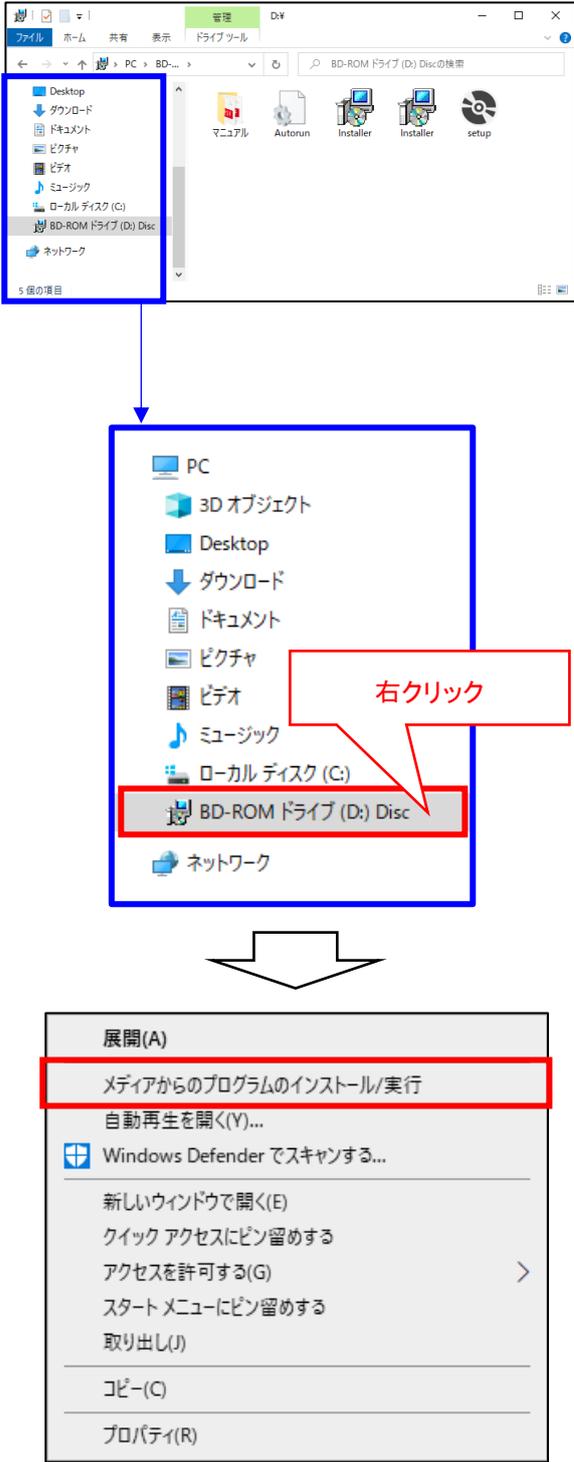
### 2.1 インストール

#### (1) インストーラを起動する

MD100Manager のインストーラを起動するには、次の操作を行ってください

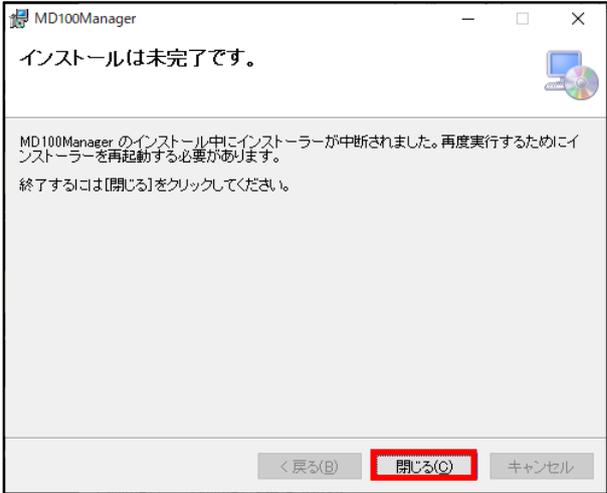
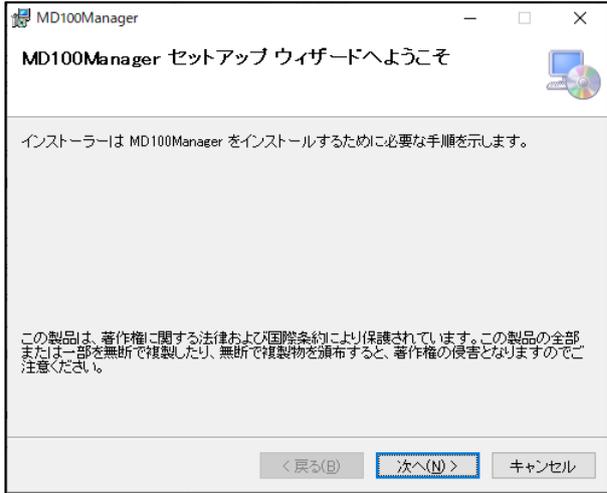
項番	説明	操作イメージ
1.	<p>付属の CD を光学ドライブに挿入します</p> <p>※自動でインストーラが起動されたときは、以降の操作は必要ありません</p> <p>※「(2) インストールを実施する」に進んでください</p>	
2.	<p><b>a) 自動再生のダイアログが表示されたとき</b></p> <p>自動再生のダイアログが表示されたときは「setup.exe の実行を」をクリックするとインストーラが起動します</p> <p>※表示されるドライブは環境により異なります</p>	

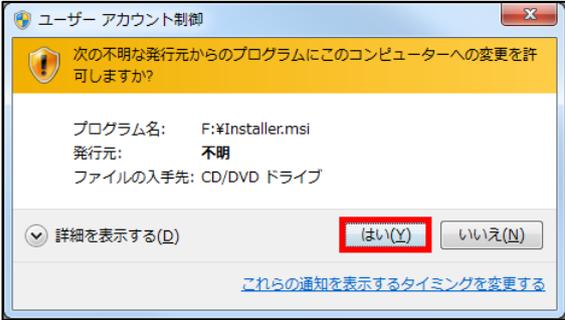
項番	説明	操作イメージ
3.	<p><b>b) 操作方法メッセージが表示されたとき</b></p> <p>挿入したディスクに対する操作方法を選択するメッセージが画面右下に表示されたときは、このメッセージをクリックしてください</p> <p>※操作方法を選択するメッセージは数秒すると自動で消えてしまいます その場合は「c) 上記以外の場合」の操作を行ってください</p> <p>ディスクに対する操作方法メッセージをクリックすると操作選択の画面が表示されます 「setup.exe の実行を」をクリックするとインストーラが起動します</p> <p>※表示されるドライブは環境により異なります</p>	<div data-bbox="837 250 1423 414" style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>甲 <b>BD-ROM ドライブ (D:) Disc</b> 選択して、このディスク に対して行う操作を選んでください。</p> </div> <div data-bbox="1037 436 1220 504" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="850 510 1399 1041" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p><b>BD-ROM ドライブ (D:) Disc</b></p> <p>このディスク に対して行う操作を選んでください。</p> <p><b>メディアからのプログラムのインストール/実行</b></p> <div data-bbox="880 712 1353 779" style="border: 2px solid red; padding: 2px;"> <p> <b>setup.exe の実行</b> 発行元は指定されていません</p> </div> <p><b>その他の選択肢</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li> フォルダを開いてファイルを表示 エクスプローラー</li> <li> 何もしない</li> </ul> </div>

項番	説明	操作イメージ
4.	<p><b>c) 上記以外の場合</b></p>  <p>キーを押して、 エクスプローラーを起動します</p> <p>CD を挿入したドライブ上で右クリックしコンテキストメニューを表示します</p> <p>※CD を挿入したドライブは環境により異なります</p> <p>表示されたコンテキストメニューにある「メディアからのプログラムのインストール／実行」をクリックするとインストーラが起動します</p>	 <p>The image shows a sequence of three screenshots illustrating the steps to launch an installer from a CD-ROM drive:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>The first screenshot shows the Windows File Explorer window with the 'BD-ROM ドライブ (D:) Disc' selected in the left-hand navigation pane.</li> <li>The second screenshot shows the context menu that appears after right-clicking the drive. A red box highlights the 'BD-ROM ドライブ (D:) Disc' item, and a red callout bubble with the text '右クリック' (Right-click) points to it.</li> <li>The third screenshot shows the expanded context menu. A red box highlights the option 'メディアからのプログラムのインストール／実行' (Install/Run programs from media).</li> </ol>

## (2) インストールを実施する

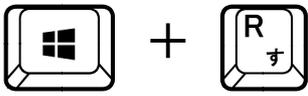
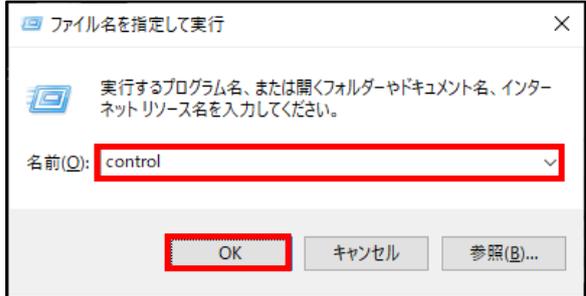
MD100Manager インストールを開始するには、次の方法でインストール画面を表示しインストールを開始してください。

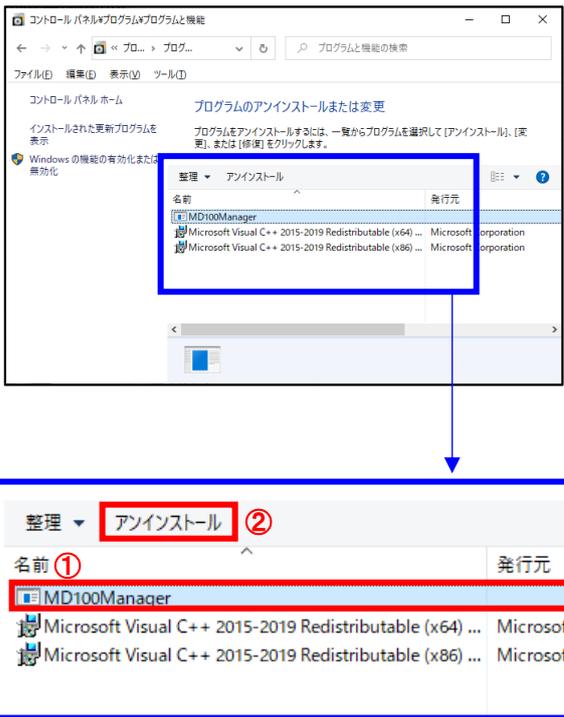
項番	説明	操作イメージ
1.	<p>インストーラ起動時、旧バージョンのMD100Manager がインストールされていると、旧バージョンのアンインストールを促す画面を表示します</p> <p>画面を閉じ、旧バージョンのアンインストールを行ってください</p> <p>※アンインストールの方法については「<a href="#">2.2 アンインストール</a>」を参照してください</p>	 <p style="text-align: center;">↓</p> 
2.	<p>旧バージョンの MD100Manager がインストールされていなければ、インストール開始画面を表示します</p> <p>表示されるメッセージに従いインストールを行うことでインストールは完了します</p>	

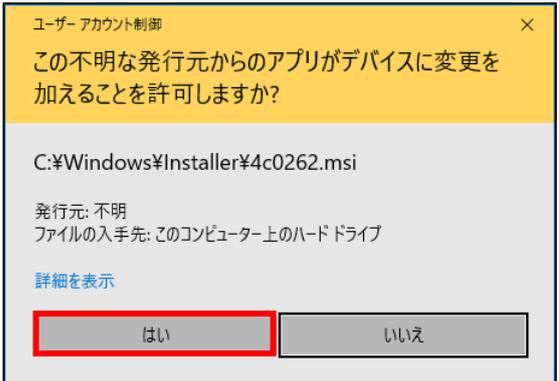
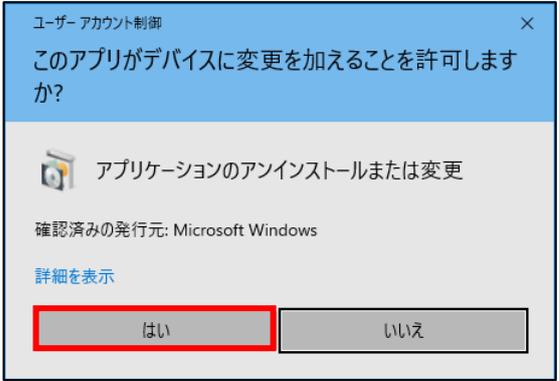
項番	説明	操作イメージ
3.	<p>ユーザアカウント制御の画面が表示されたときは、【はい】ボタンを押してインストールを継続してください</p>	 <p>あるいは、</p> 

## 2.2 アンインストール

インストール済みの MD100Manager をアンインストールしたいときは、次の操作を行ってください

項番	説明	操作イメージ
1.	 <p>キーを押して、ファイル名を指定して実行ダイアログを表示します</p> <p>名前欄に「control」と入力し【OK】ボタンを押し、コントロールパネルを表示します</p>	
2.	<p>① 表示されたコントロールパネルで、表示形式を「カテゴリ」にします</p> <p>② 「プログラムのアンインストール」をクリックします</p>	 <p>表示方法: カテゴリ ①</p> <p>プログラム プログラムのアンインストール ②</p>

項番	説明	操作イメージ
3.	<p>プログラムと機能ダイアログを表示します</p> <p>① 名前欄から「MD100Manager」を選択します</p> <p>② 「アンインストール」をクリックします</p> <p>表示されるメッセージに従いアンインストールを行うことでアンインストールは完了します</p>	 <p>The image shows two screenshots of the Windows Control Panel 'Programs and Features' window. The top screenshot shows the 'プログラムと機能' (Programs and Features) window with a list of installed programs. 'MD100Manager' is selected in the list. The bottom screenshot is a zoomed-in view of the 'MD100Manager' entry, with the 'アンインストール' (Uninstall) button highlighted in red and circled with a '2'. The name 'MD100Manager' is also circled with a '1'.</p>
4.	<p>アンインストール確認ダイアログが表示されたときは【はい】ボタンを押してアンインストールを継続してください</p>	 <p>The image shows a confirmation dialog box titled 'プログラムと機能' (Programs and Features). The message asks 'MD100Manager をアンインストールしますか?' (Do you want to uninstall MD100Manager?). At the bottom, there are three buttons: a checkbox for '今後、このダイアログ ボックスを表示しない' (Don't show this dialog box in the future), a red-bordered 'はい(Y)' (Yes) button, and a blue-bordered 'いいえ(N)' (No) button.</p>

項番	説明	操作イメージ
5.	ユーザアカウント制御の画面が表示されたときは、【はい】ボタンを押してアンインストールを継続してください	 <p style="text-align: center;">あるいは、</p> 

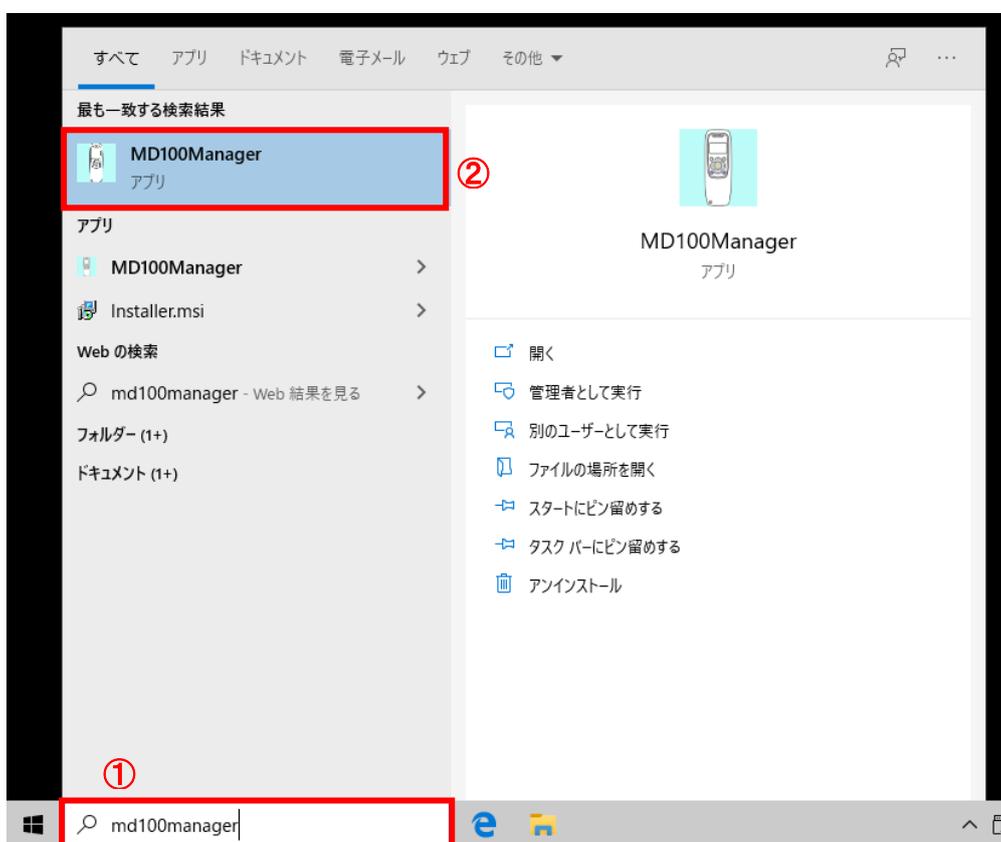
### 3 起動／終了方法

#### 3.1 起動

デスクトップにある MD100Manager のショートカットをダブルクリックすることで起動することができます。

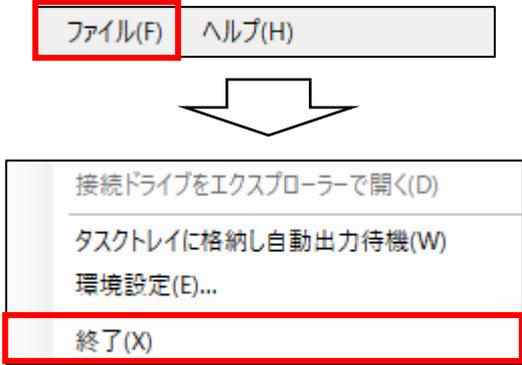
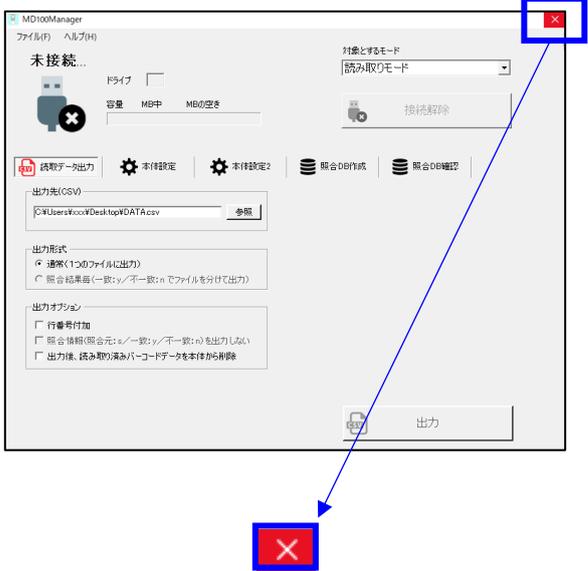
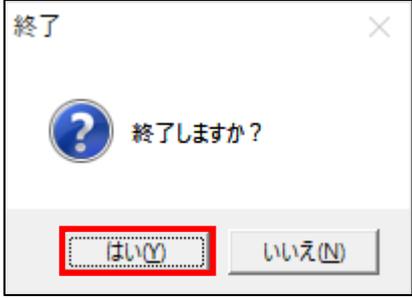


あるいは、検索ボックスに「md100manager」と入力し、検索結果に表示された「MD100Manager」をクリックしても起動することができます。



### 3.2 終了

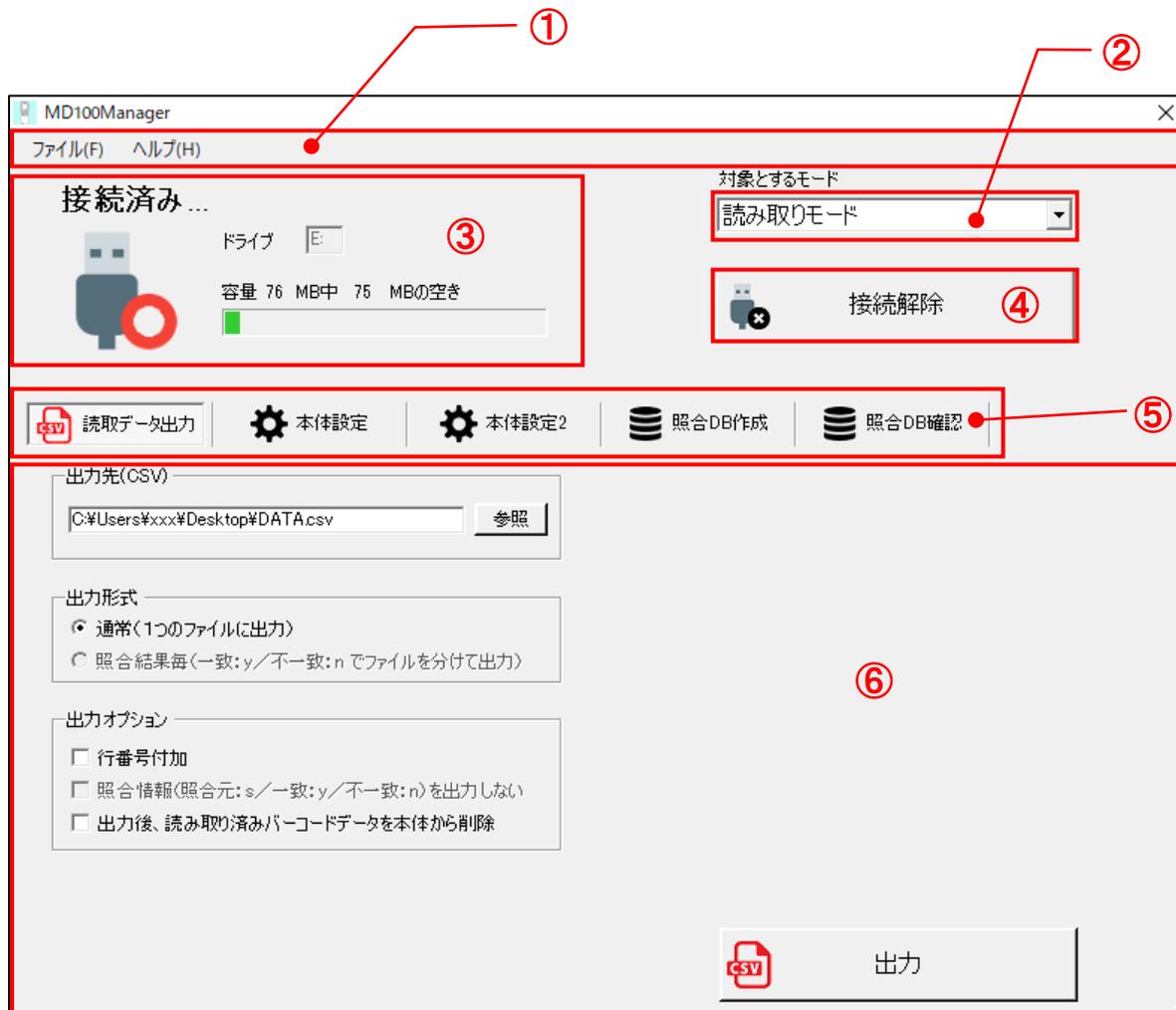
【ファイル】メニューから【終了】をクリックするか、タイトルバー右端にある【閉じる】ボタンをクリックすることでMD100Managerを終了することができます。

項番	説明	操作イメージ
1.	<p>a) <b>【ファイル】メニューから終了する</b></p> <p>【ファイル】メニューから【終了】をクリックします</p>	
2.	<p>b) <b>【閉じる】ボタンから終了する</b></p> <p>タイトルバーにある【閉じる】ボタンを押します</p>	
3.	<p>表示した終了確認ダイアログで【はい】ボタンを押すとMD100Managerが終了します</p>	

## 4 画面説明

### 4.1 画面

画面各部について次に説明します。



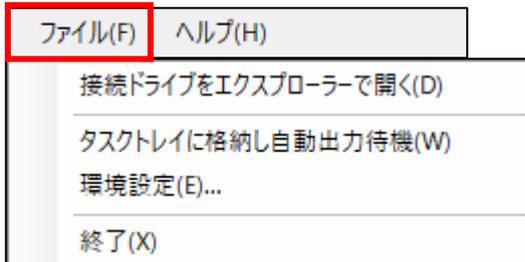
項番	各部名称	説明
①	メニュー	各種メニューに設定された項目を選択し実行することができます  ※詳細については「 <a href="#">4.2 メニュー</a> 」を参照してください
②	モード選択リスト	読み取りモードか照合モードの選択を行います ここで選択したモードは、【読取データ出力】タブ、あるいは【本体設定 2】タブに影響を与えます 上記タブの「⑥ 機能毎内容」には、選択したモードに関する内容を表示するようになります
③	本体接続情報	本体接続情報(接続状態/接続ドライブ/使用サイズ)を表示します また接続状態により、USB アイコンが変化します  <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  接続済み </div> <div style="text-align: center;">  未接続 </div> </div>
④	本体接続解除ボタン	接続中本体の接続を解除します
⑤	機能毎タブ	各タブを押すと、それぞれの機能の内容を「⑥ 機能毎内容」欄に表示します それぞれのタブには次の機能があります (1) 読取データ出力 本体に保存しているデータを PC に出力します (2) 本体設定 日付付加、ビープ音設定等を設定することができます ここで設定した内容は本体の接続解除後、本体に反映します (3) 本体設定 2 「②モード選択リスト」で選択した、読み取りモードあるいは照合モード専用の設定を行うことができます ここで設定した内容は本体の接続を解除後、本体に反映します (4) 照合 DB 作成 CSV ファイルから照合 DB を作成し本体に格納します (5) 照合 DB 確認 本体に格納している照合 DB の内容を確認することができます また、確認した照合 DB の内容を PC に出力することができます
⑥	機能毎内容	選択した機能毎タブに関連する内容を表示します

## 4.2 メニュー

### 4.2.1 【ファイル】メニュー

#### (1) メニュー項目

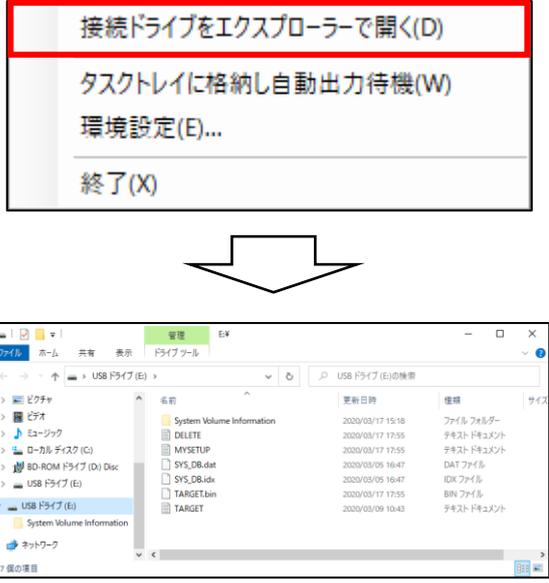
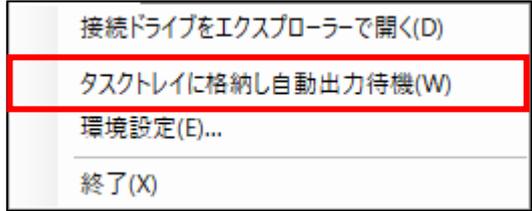
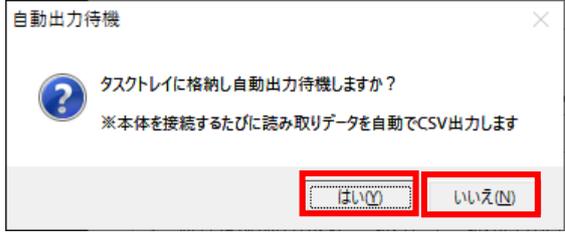
【ファイル】メニューの各項目について次に説明します。

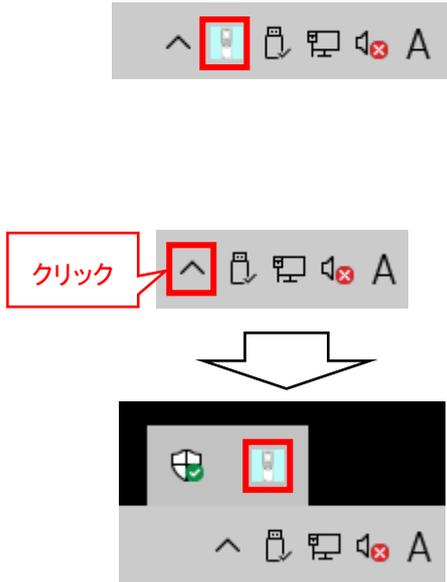
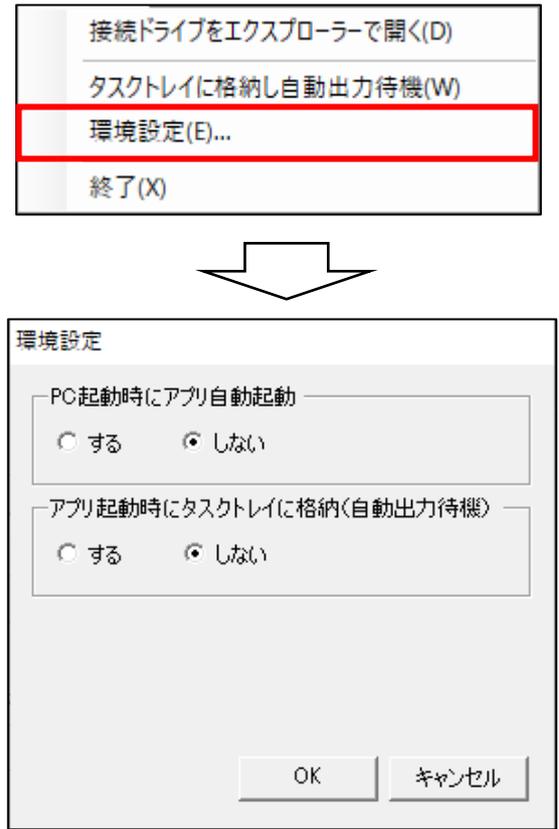


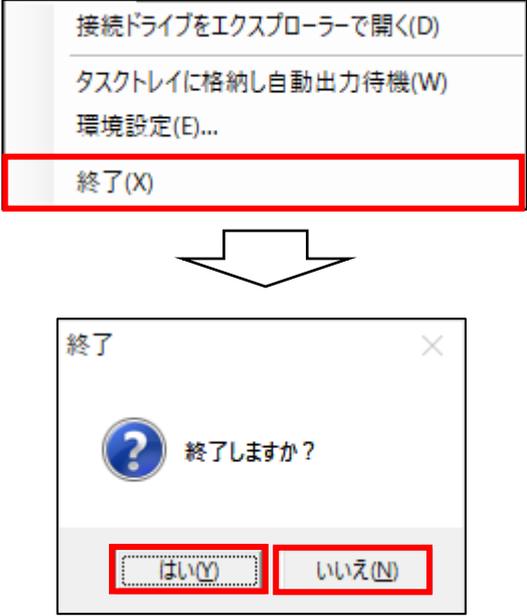
項番	名称	機能
1.	接続ドライブをエクスプローラーで開く	現在接続している本体のドライブをエクスプローラーで開きます ※本体を接続した状態でなければ、本項目を選択することはできません
2.	タスクトレイに格納し自動出力待機	MD100Manager をタスクトレイに格納します  格納した MD100Manager は、本体が接続されると自動で読み取りデータの出力を行います 
3.	環境設定	次の設定を行うことができます (1) <b>PC 起動時にアプリ自動起動</b> PC 起動時に MD100Manager を自動で起動します (2) <b>アプリ起動時にタスクトレイに格納</b> MD100Manager をタスクトレイに格納した状態で起動します  ※詳細は「 <a href="#">4.4 環境設定画面</a> 」を参照してください
4.	終了	MD100Manager を終了します

## (2) メニュー操作

【ファイル】メニューの操作方法について次に説明します。

項番	説明	操作イメージ
1.	<p><b>a) 接続ドライブをエクスプローラーで開く</b></p> <p>「接続ドライブをエクスプローラーで開く」を選択すると、現在接続している本体のドライブをエクスプローラーで開くことができます</p> <p>※本体を接続した状態でなければ、本項目を選択することはできません</p>	 <p>The image shows a Windows File menu with the option '接続ドライブをエクスプローラーで開く(D)' highlighted in red. Below the menu is a screenshot of the Windows File Explorer window showing the contents of the USB drive (E:), including folders like 'System Volume Information' and files like 'DELETE', 'MYSETUP', 'SYS_DB.dat', 'SYS_DB.idx', 'TARGET.bin', and 'TARGET'.</p>
2.	<p><b>b) タスクトレイに格納し自動出力待機</b></p> <p>「タスクトレイに格納し自動出力待機」を選択します</p>	 <p>The image shows a Windows File menu with the option 'タスクトレイに格納し自動出力待機(W)' highlighted in red.</p>
3.	<p>自動出力待機確認画面を表示します</p> <p>【はい】ボタンを押すとタスクトレイにMD100Managerを格納します</p> <p>【いいえ】ボタンを押すとタスクトレイ格納を中止します</p>	 <p>The image shows a dialog box titled '自動出力待機' with a question mark icon and the text 'タスクトレイに格納し自動出力待機しますか?' and '※本体を接続するたびに読み取りデータを自動でCSV出力します'. At the bottom, there are two buttons: 'はい(Y)' and 'いいえ(N)', both highlighted in red.</p>

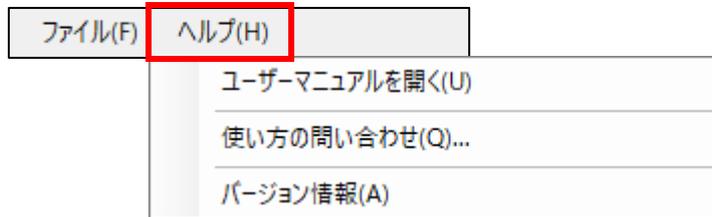
項番	説明	操作イメージ
4.	<p>格納が完了するとタスクトレイに MD100Manager のアイコンを表示します</p> <p>表示されないときはタスクトレイ左側にあるインディケーターの【∧】ボタンをクリックすると、隠れていた MD100Manager アイコンを表示します</p>	
5.	<p><b>c) 環境設定</b></p> <p>「環境設定」を選択します</p> <p>環境設定画面を開きます</p>	 <p>※詳細は「4.4 環境設定画面」を参照してください</p>

項番	説明	操作イメージ
6.	<p><b>d) 終了</b></p> <p>「終了」を選択します</p> <p>終了確認画面を表示します</p> <p>【はい】ボタンを押すと MD100Manager を終了します</p> <p>【いいえ】ボタンを押すと終了処理を中止します</p>	 <p>The image shows a sequence of two screenshots. The top screenshot is a context menu with options: '接続ドライブをエクスプローラーで開く(D)', 'タスクトレイに格納し自動出力待機(W)', '環境設定(E)...', and '終了(X)'. The '終了(X)' option is highlighted with a red border. A large white arrow points downwards from this option to the second screenshot. The second screenshot is a dialog box titled '終了' with a close button (X) in the top right corner. It contains a question mark icon and the text '終了しますか?'. At the bottom, there are two buttons: 'はい(Y)' and 'いいえ(N)', both of which are highlighted with red borders.</p>

## 4.2.2 【ヘルプ】メニュー

### (1) メニュー項目

【ヘルプ】メニューの各項目について次に説明します。

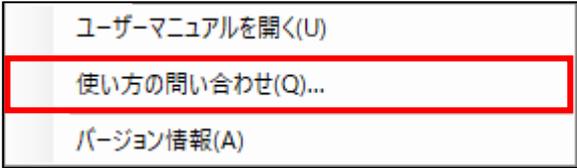
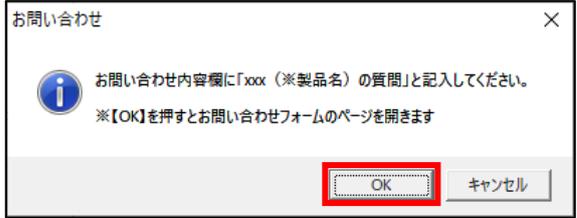
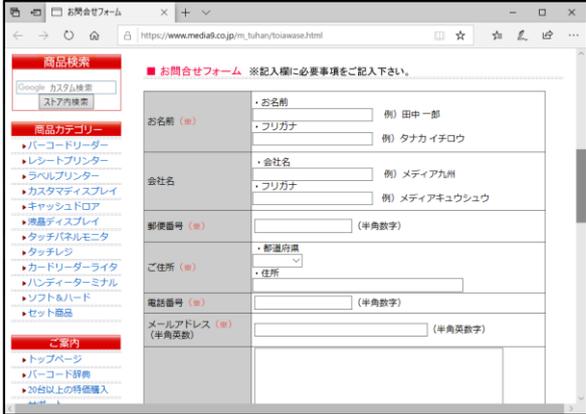


項番	名称	機能
1.	ユーザーマニュアルを開く	MD100Manager のユーザーマニュアル(PDF)を開きます ※PDF に関連付けられているアプリで開きます
2.	使い方の問い合わせ	Web ブラウザを使用し弊社のお問合せフォームがあるページを開きます ※弊社ホームページを表示可能な環境が必要です
3.	バージョン情報	MD100Manager のバージョン情報画面を表示します

## (2) メニュー操作

【ヘルプ】メニューの操作方法について次に説明します。

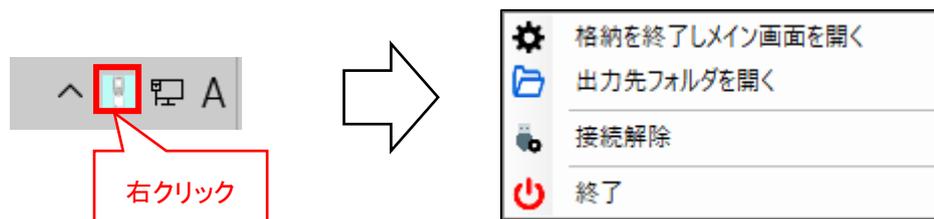
項番	説明	操作イメージ
1.	<p><b>a) ユーザーマニュアルを開く</b></p> <p>「ユーザーマニュアルを開く」を選択します</p>  <p>MD100Manager のユーザーマニュアル(PDF)が、PDF に関連付けられたアプリで開きます</p>	 <p>The image shows the 'ヘルプ' (Help) menu with three items: 'ユーザーマニュアルを開く(U)', '使い方の問い合わせ(Q)...', and 'バージョン情報(A)'. The first item is highlighted with a red border. Below the menu is a downward-pointing arrow. The second screenshot shows a PDF viewer window titled 'MD100Manager ユーザーマニュアル' with the text 'MD100Manager ユーザーマニュアル User Manual' displayed.</p>

項番	説明	操作イメージ
2.	<p><b>b) 使い方の問い合わせ</b></p> <p>「使い方の問い合わせ」を選択します</p> <p>弊社のお問合せフォームがあるページを開くかを確認する画面を表示します</p> <p>【OK】ボタンを押すとWebブラウザを使用し弊社の「お問合せフォーム」があるページを表示します</p> <p>※弊社ホームページを表示可能な環境が必要です</p> <p>【キャンセル】ボタンを押すと問い合わせ操作を中止します</p>	 <p>ユーザーマニュアルを開く(U)  <b>使い方の問い合わせ(Q)...</b>  バージョン情報(A)</p> <p>↓</p>  <p>お問い合わせ ×</p> <p>お問い合わせ内容欄に「xxx（※製品名）の質問」と記入してください。  ※【OK】を押すとお問い合わせフォームのページを開きます</p> <p><b>OK</b> キャンセル</p> <p>↓</p>  <p>お問合せフォーム ×</p> <p>https://www.media9.co.jp/m_tuhary/toiawasa.html</p> <p>商品検索  <input type="text"/> <input type="button" value="Google カスタム検索"/> <input type="button" value="ストア内検索"/></p> <p>商品カテゴリー  ▶ パソコン・プリンター  ▶ レシートプリンター  ▶ ラベルプリンター  ▶ おスタマディスプレイ  ▶ キャッシュストア  ▶ 液晶ディスプレイ  ▶ タッチパネルモニター  ▶ タッチレシジ  ▶ カードリーダーライタ  ▶ ハンディーターミナル  ▶ ソフト&amp;ハード  ▶ セット商品</p> <p>お問合せフォーム ※記入欄に必要事項をご記入下さい。</p> <p>お名前 (※)  ・お名前 <input type="text"/> 例) 田中 一郎  ・フリガナ <input type="text"/> 例) タナカ イチロウ</p> <p>会社名  ・会社名 <input type="text"/> 例) メディア九州  ・フリガナ <input type="text"/> 例) メディアキューシュー</p> <p>郵便番号 (※)  <input type="text"/> (半角数字)  ・郵便局 <input type="text"/></p> <p>ご住所 (※)  <input type="text"/>  ・住所 <input type="text"/></p> <p>電話番号 (※)  <input type="text"/> (半角数字)</p> <p>メールアドレス (※)  <input type="text"/> (半角英数字)</p> <p>ご案内  ▶ トップページ  ▶ バーコード検索  ▶ 20台以上の特価購入</p>



### 4.3 タスクトレイアイコンの操作

タスクトレイに格納した MD100Manager のアイコンを右クリックすると、操作可能項目の一覧をコンテキストメニューで表示します



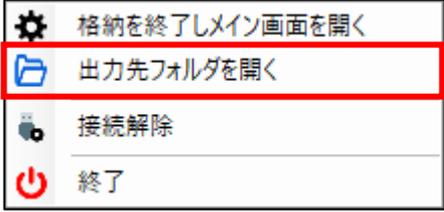
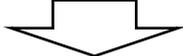
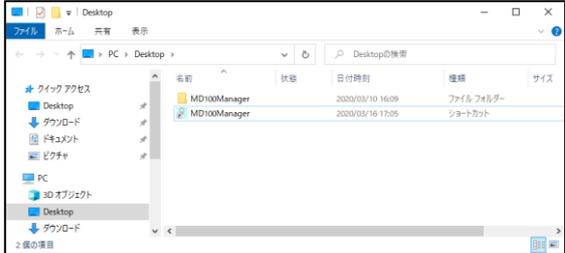
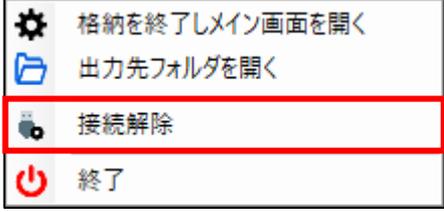
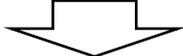
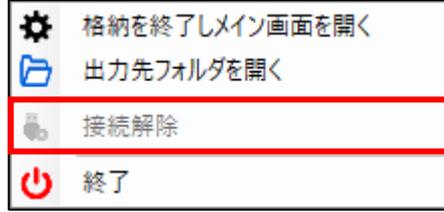
#### (1) メニュー項目

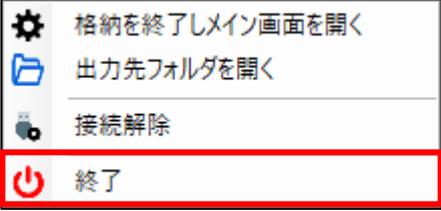
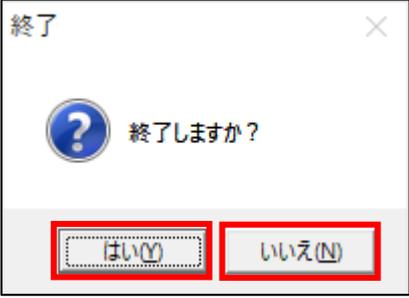
コンテキストメニューの各項目について次に説明します。

項番	名称	機能
1.	格納を終了しメイン画面を開く	タスクトレイ格納を終了し MD100Manager のメイン画面を表示します
2.	出力先フォルダを開く	読み取りデータ出力先として指定しているフォルダをエクスプローラーで開きます
3.	接続解除	PC に USB 接続している本体の接続を解除します
4.	終了	MD100Manager を終了します

## (2) メニュー操作

コンテキストメニューの操作方法について次に説明します。

項番	説明	操作イメージ
1.	<p><b>a) 格納を終了しメイン画面を開く</b></p> <p>「格納を終了しメイン画面を開く」を選択すると、タスクトレイ格納を終了し MD100Manager のメイン画面を開きます</p>	
2.	<p><b>b) 出力先フォルダを開く</b></p> <p>「出力先フォルダを開く」を選択すると、読み取りデータ出力先フォルダとして指定しているフォルダをエクスプローラーで開きます</p>	  
3.	<p><b>c) 接続解除</b></p> <p>「接続解除」を選択します ※接続状態でなければ本メニュー項目は選択できません</p> <p>※接続解除を行うと本メニュー項目は選択できなくなります</p>	  

項番	説明	操作イメージ
4.	<p><b>d) 終了</b></p> <p>「終了」を選択します</p> <p>終了確認画面を表示します</p> <p>【はい】ボタンを押すと MD100Manager を終了します</p> <p>【いいえ】ボタンを押すと終了処理を中止します</p>	 <p>格納を終了しメイン画面を開く 出力先フォルダを開く 接続解除 <b>終了</b></p> <p style="text-align: center;">↓</p>  <p>終了</p> <p>終了しますか？</p> <p><b>はい(Y)</b> <b>いいえ(N)</b></p>

#### 4.4 環境設定画面

【ファイル】メニューから【環境設定】を選択すると、次の環境設定画面を表示します。

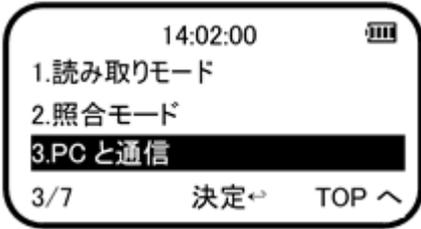
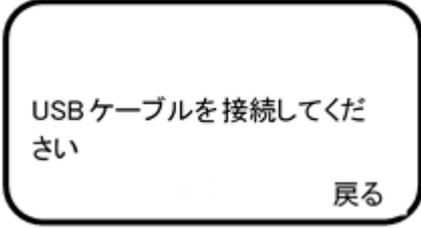
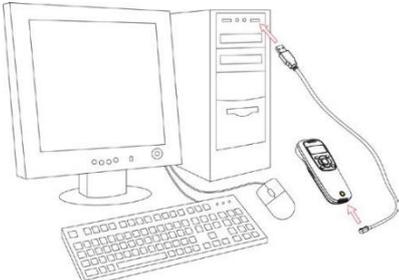
画面各部について次に説明します。

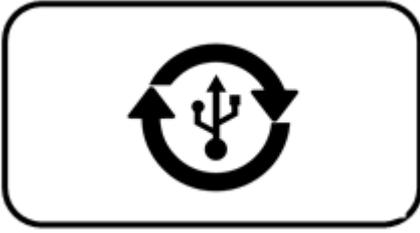
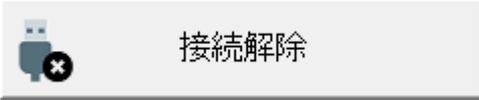
項番	各部名称	説明
①	PC 起動時にアプリ自動起動	PC 起動時に MD100Manager を自動起動するかを指定します する: 自動起動します しない: 自動起動しません ※指定した内容は次回 PC 起動時から有効になります
②	アプリ起動時にタスクトレイに格納	タスクトレイに格納した状態で MD100Manager を起動するかを指定します する: タスクトレイに格納する しない: タスクトレイに格納しない ※指定した内容は次回 MD100Manager 起動時から有効になります
③	OK	①および②で指定した内容を MD100Manager に設定します
④	キャンセル	環境設定処理を中止します

## 5 PC への接続／接続解除方法

### 5.1 PC に接続する

PC(MD100Manager)に本体を接続するには、次の操作を行います。

項番	説明	操作イメージ
1.	MD100Manager を起動します  ※起動方法については「 <a href="#">3.1 起動</a> 」を参照してください	 <p>The image shows the MD100Manager software interface. At the top, there is a logo with a mobile phone icon and the text 'MD100Manager'. Below the logo is a large downward-pointing arrow. The main window is titled 'MD100Manager' and contains various settings and options for connecting to the device. It includes a '未接続...' (Not Connected) status, a 'ドライブ' (Drive) section, and several tabs for '取得データ出力' (Output of acquired data), '本体設定' (Device settings), and '照合モード' (Verification mode). The '照合モード' is currently set to '読み取りモード' (Read mode). There are also options for output format and output destination.</p>
2.	本体の電源を入れ、メインメニューで「3.PC と通信」選択後【SCAN】(決定)キーを押します	 <p>The image shows the main menu of the mobile phone. The time is 14:02:00. The menu items are: 1. 読み取りモード (Read mode), 2. 照合モード (Verification mode), and 3. PC と通信 (PC and communication). The '3. PC と通信' option is highlighted. At the bottom, there are navigation keys: '3/7', '決定' (Decision), and 'TOP'.</p>
3.	USB ケーブル接続待ち画面を表示します  【右上】(戻る)キーあるいは【リターン】キーを押すとメインメニューに戻ります	 <p>The image shows a screen with the text 'USB ケーブルを接続してください' (Please connect the USB cable) and a '戻る' (Back) button at the bottom right.</p>
4.	接続待ち画面が表示された状態で、専用の USB ケーブルを使い本体と PC を接続します	 <p>The image shows a desktop PC with a monitor, keyboard, and mouse. A USB cable is connected to the PC's USB port and the mobile phone's USB port.</p>

項番	説明	操作イメージ
5.	USB 接続画面を表示します	
6.	しばらくして MD100Manager の USB アイコンが接続状態に変われば接続は完了です	
7.	<p><b>注意事項:</b>  接続解除するには、必ず MD100Manager を使用し【接続解除】ボタンを押し接続解除後に USB ケーブルを取り外してください</p> <p>接続状態で USB ケーブルを取り外すと、本体に保存しているデータが壊れることがあるため絶対に行わないでください</p>	

## 5.2 PC から接続解除する

本体を PC(MD100Manager) から接続解除する方法について、次に記載します。

項番	説明	操作イメージ
1.	<p>本体が接続した状態の MD100Manager で【接続解除】ボタンを押します</p>	
2.	<p>しばらくして接続解除画面が表示されれば接続解除は完了です USB ケーブルを取り外してください</p> <p>【OK】ボタンを押すと接続解除画面を閉じます</p>	

## 6 各種操作

各種機能毎タブで行う操作について、次に記載します。

### 6.1 本体に保存している読み取りデータをパソコンに出力する

【読取データ出力】タブにおける画面各部について、次に説明します

読取データ出力 | 本体設定 | 本体設定2 | 照合DB作成 | 照合DB確認

出力先(CSV)

① C:\Users\%xxx\Desktop\DATA.csv 参照 ②

出力形式

③

通常(1つのファイルに出力)

照合結果毎(一致:y/不一致:n)でファイルを分けて出力

出力オプション

④

行番号付加

照合情報(照合元:s/一致:y/不一致:n)を出力しない

出力後、読み取り済みバーコードデータを本体から削除

⑤ 出力

項番	各部名称	説明
①	出力先ファイル	<div data-bbox="651 241 1337 369" data-label="Image"> </div> <p>読み取りデータ出力先ファイルを指定します  ※本欄に手入力で指定することも可能ですが、右隣の【参照】ボタンを使用すると簡単に指定することができます</p> <p>実際に出力するファイル名称は、ここで指定したファイル名称にファイル出力日を付加したものになります（同じ日に複数回ファイル出力すると、ファイル名称の最後の数字を増加し区別します）</p> <p>ファイル名に「Data」を指定し 2020/04/01 にファイル出力した場合：  Data20200401_0.csv  更に同じ日 2020/04/01 にファイル出力した場合：  Data20200401_1.csv</p>
②	参照	<div data-bbox="651 920 1337 1048" data-label="Image"> </div> <p>このボタンを押すと表示される保存先ファイルの選択ダイアログで出力先ファイルを指定することができます</p> <div data-bbox="655 1151 1337 1675" data-label="Image"> </div> <p>(1) 出力先のフォルダを指定します  (2) 出力するファイル名称を指定します  (3) 【保存】ボタンを押すと指定したフォルダとファイル名称を出力先ファイルとして確定します  (4) 【キャンセル】ボタンを押すと出力先ファイル指定を中止します</p>

項番	各部名称	説明
③	出力形式	<div data-bbox="651 219 1337 353" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>出力形式</p> <p>(1) <input checked="" type="radio"/> 通常(1つのファイルに出力)</p> <p>(2) <input type="radio"/> 照合結果毎(一致:y/不一致:n でファイルを分けて出力)</p> </div> <p>ファイル出力時の形式を指定します</p> <p>(1) 通常 読み取りデータを1つのファイルに出力します</p> <p>(2) 照合結果毎 照合結果(一致/不一致)別に2つのファイルに分けてファイルを出力します(※モード選択で <input type="text" value="照合モード"/> (照合モード) 選択時に指定可能です)</p> <p>・一致のファイル名称例: Data20200401_0.csv</p> <p>・不一致のファイル名称例: Data20200401_0_NoData.csv</p>
④	出力オプション	<div data-bbox="651 952 1337 1137" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>出力オプション</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> 行番号付加</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 照合情報(照合元:s/一致:y/不一致:n)を出力しない</p> <p>(3) <input type="checkbox"/> 出力後、読み取り済みバーコードデータを本体から削除</p> </div> <p>ファイル出力時のオプションを指定します</p> <p>(1) 行番号付加 読み取りデータの先頭に行番号(1~)を付加して出力します</p> <p>(2) 照合情報を出力しない 照合情報(:s/:y/:n)の出力を行いません (※モード選択で <input type="text" value="照合モード"/> (照合モード) 選択時に指定可能です)</p> <p>(3) 出力後、読み取り済みバーコードデータを本体から削除 出力後に出力元となった本体保存データを削除します ※二重読み取り禁止判定用データも削除します</p>
⑤	出力	<div data-bbox="753 1624 1236 1724" style="border: 1px solid gray; padding: 10px; text-align: center;">  <span style="font-size: 24px; font-weight: bold; margin-left: 10px;">出力</span> </div> <p>本体に保存しているデータを指定したオプションで PC にファイル出力します</p>

## 6.2 本体の設定を行う(1)

【本体設定】タブにおける画面各部について、次に説明します

The screenshot shows the 'Main Settings' (本体設定) tab selected in the top navigation bar. The settings are organized as follows:

- 1** 確認送信:  有効  無効
- 2** 日付付加:  有効  無効
- 3** 時刻付加:  有効  無効
- 4** スキャン方法:  トリガー  グッドリード  オートスキャン  ハンズフリー
- 5** 本体番号付加:  本体番号  OFF
- 6** バックライト点灯時間:  10秒  30秒  60秒  常時
- 7** スリープ設定:  1分  5分  10分  なし
- 8** ビープ音設定:  大  中  小  OFF
- 9** バイブ設定:  有効  無効
- 10** バーコードを「」で囲む:  有効  無効
- 11** 設定予約

項番	各部名称	説明						
①	確認送信	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           確認送信  <input type="radio"/> 有効    <input checked="" type="radio"/> 無効         </div> <p>バーコード読み取り後に本確認を行うかどうかを指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効</td> <td>確認送信を有効にします</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>確認送信を無効にします</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	有効	確認送信を有効にします	無効	確認送信を無効にします
値	内容							
有効	確認送信を有効にします							
無効	確認送信を無効にします							
②	日付付加	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           日付付加  <input type="radio"/> 有効    <input checked="" type="radio"/> 無効         </div> <p>バーコードデータ保存時に日付を付加するか指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効</td> <td>日付を付加します</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>日付を付加しません</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	有効	日付を付加します	無効	日付を付加しません
値	内容							
有効	日付を付加します							
無効	日付を付加しません							
③	時刻付加	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           時刻付加  <input type="radio"/> 有効    <input checked="" type="radio"/> 無効         </div> <p>バーコードデータ保存時に時刻を付加するか指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効</td> <td>時刻を付加します</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>時刻を付加しません</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	有効	時刻を付加します	無効	時刻を付加しません
値	内容							
有効	時刻を付加します							
無効	時刻を付加しません							

項番	各部名称	説明										
④	スキャン方法	<div data-bbox="657 215 1331 315" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           スキャン方法  <input checked="" type="radio"/> トリガー    <input type="radio"/> グッドリード    <input type="radio"/> オートスキャン    <input type="radio"/> ハンズフリー         </div> <p>バーコードスキャン時の方法を指定します</p> <table border="1" data-bbox="564 427 1422 1518"> <thead> <tr> <th style="background-color: #ffff00;">値</th> <th style="background-color: #ffff00;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トリガー</td> <td>スキャンボタンを押している間照射します</td> </tr> <tr> <td>グッドリード</td> <td>スキャンボタンを押すと一定時間照射します</td> </tr> <tr> <td>オートスキャン</td> <td>連続照射します(スキャンボタンを押す必要はありません) ※2D モデル接続時は選択できません</td> </tr> <tr> <td>ハンズフリー</td> <td>           バーコードをかざすと自動照射します(スキャンボタンを押す必要はありません)            ※1D モデル接続時は選択できません            ※MD201/MD202 の本体アプリバージョン 3.0.1 以降で選択できます(本体アプリバージョンの確認方法は本体のマニュアルを参照してください)            ※スリープ設定が「なし」以外のときに指定すると次の画面を表示します         </td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="831 1104 1406 1317" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>確認</span> <span>×</span> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>ハンズフリーはスリープ設定が「なし」のときに指定できます スリープ設定を「なし」に変更後、ハンズフリーに設定してもよろしいですか？</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-top: 10px;"> <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px 5px;">はい(Y)</span> <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px 5px; margin-left: 20px;">いいえ(N)</span> </div> </div> <p>【はい】を押すとスリープ設定を「なし」に変更後、ハンズフリーに設定します 【いいえ】を押すとハンズフリー設定を中止します</p>	値	内容	トリガー	スキャンボタンを押している間照射します	グッドリード	スキャンボタンを押すと一定時間照射します	オートスキャン	連続照射します(スキャンボタンを押す必要はありません) ※2D モデル接続時は選択できません	ハンズフリー	バーコードをかざすと自動照射します(スキャンボタンを押す必要はありません) ※1D モデル接続時は選択できません ※MD201/MD202 の本体アプリバージョン 3.0.1 以降で選択できます(本体アプリバージョンの確認方法は本体のマニュアルを参照してください) ※スリープ設定が「なし」以外のときに指定すると次の画面を表示します
値	内容											
トリガー	スキャンボタンを押している間照射します											
グッドリード	スキャンボタンを押すと一定時間照射します											
オートスキャン	連続照射します(スキャンボタンを押す必要はありません) ※2D モデル接続時は選択できません											
ハンズフリー	バーコードをかざすと自動照射します(スキャンボタンを押す必要はありません) ※1D モデル接続時は選択できません ※MD201/MD202 の本体アプリバージョン 3.0.1 以降で選択できます(本体アプリバージョンの確認方法は本体のマニュアルを参照してください) ※スリープ設定が「なし」以外のときに指定すると次の画面を表示します											

項番	各部名称	説明										
⑤	本体番号付加	<div style="text-align: center;">  </div> <p>バーコードデータ保存時に本体番号を付加するか指定します</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体番号</td> <td>本体番号を付加します</td> </tr> <tr> <td>本体番号入力欄</td> <td>本体番号を入力します ※本体番号には <u>1~999</u> の番号を入力できます</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>本体番号を付加しません</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	本体番号	本体番号を付加します	本体番号入力欄	本体番号を入力します ※本体番号には <u>1~999</u> の番号を入力できます	OFF	本体番号を付加しません		
値	内容											
本体番号	本体番号を付加します											
本体番号入力欄	本体番号を入力します ※本体番号には <u>1~999</u> の番号を入力できます											
OFF	本体番号を付加しません											
⑥	バックライト点灯時間	<div style="text-align: center;">  </div> <p>バックライトの点灯時間を指定します</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10 秒</td> <td>未操作状態が 10 秒続くと消灯します</td> </tr> <tr> <td>30 秒</td> <td>未操作状態が 30 秒続くと消灯します</td> </tr> <tr> <td>60 秒</td> <td>未操作状態が 60 秒続くと消灯します</td> </tr> <tr> <td>常時</td> <td>常時点灯します(消灯しません)</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	10 秒	未操作状態が 10 秒続くと消灯します	30 秒	未操作状態が 30 秒続くと消灯します	60 秒	未操作状態が 60 秒続くと消灯します	常時	常時点灯します(消灯しません)
値	内容											
10 秒	未操作状態が 10 秒続くと消灯します											
30 秒	未操作状態が 30 秒続くと消灯します											
60 秒	未操作状態が 60 秒続くと消灯します											
常時	常時点灯します(消灯しません)											

項番	各部名称	説明										
⑦	スリープ設定	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           スリープ設定  <input type="radio"/> 1分   <input checked="" type="radio"/> 5分   <input type="radio"/> 10分   <input type="radio"/> なし         </div> <p>スリープモードに入るまでの時間を指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1分(*)</td> <td>未操作状態が1分続くとスリープモードに入ります</td> </tr> <tr> <td>5分(*)</td> <td>未操作状態が5分続くとスリープモードに入ります</td> </tr> <tr> <td>10分(*)</td> <td>未操作状態が10分続くとスリープモードに入ります</td> </tr> <tr> <td>なし</td> <td>スリープモードに入りません</td> </tr> </tbody> </table> <p>*スキャン方法が「ハンズフリー」でないときに指定できます 「ハンズフリー」のときに指定すると次の画面を表示します</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>スリープ設定</span> <span>×</span> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>スキャン方法に「ハンズフリー」が指定されているため、スリープ設定を「なし」以外にできません。</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <input type="button" value="OK"/> </div> </div>	値	内容	1分(*)	未操作状態が1分続くとスリープモードに入ります	5分(*)	未操作状態が5分続くとスリープモードに入ります	10分(*)	未操作状態が10分続くとスリープモードに入ります	なし	スリープモードに入りません
値	内容											
1分(*)	未操作状態が1分続くとスリープモードに入ります											
5分(*)	未操作状態が5分続くとスリープモードに入ります											
10分(*)	未操作状態が10分続くとスリープモードに入ります											
なし	スリープモードに入りません											
⑧	ビープ音設定	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           ビープ音設定  <input type="radio"/> 大   <input checked="" type="radio"/> 中   <input type="radio"/> 小   <input type="radio"/> OFF         </div> <p>ビープ音を設定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大</td> <td>ビープ音を「大」にします</td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>ビープ音を「中」にします</td> </tr> <tr> <td>小</td> <td>ビープ音を「小」にします</td> </tr> <tr> <td>OFF</td> <td>ビープ音を「OFF」にします</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	大	ビープ音を「大」にします	中	ビープ音を「中」にします	小	ビープ音を「小」にします	OFF	ビープ音を「OFF」にします
値	内容											
大	ビープ音を「大」にします											
中	ビープ音を「中」にします											
小	ビープ音を「小」にします											
OFF	ビープ音を「OFF」にします											
⑨	バイブ設定	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           バイブ設定  <input checked="" type="radio"/> 有効   <input type="radio"/> 無効         </div> <p>バイブの使用有無を設定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効</td> <td>バイブを使用します</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>バイブを使用しません</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	有効	バイブを使用します	無効	バイブを使用しません				
値	内容											
有効	バイブを使用します											
無効	バイブを使用しません											

項番	各部名称	説明						
⑩	バーコードを「”」で囲む	<div data-bbox="753 219 1235 315" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           バーコードを「”」で囲む  <input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効         </div> <p>バーコードデータを「”」(ダブルクォート)で囲んで保存するかを設定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #ffff00;">値</th> <th style="background-color: #ffff00;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効</td> <td>「”」(ダブルクォート)で囲みます</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>「”」(ダブルクォート)で囲みません</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	有効	「”」(ダブルクォート)で囲みます	無効	「”」(ダブルクォート)で囲みません
値	内容							
有効	「”」(ダブルクォート)で囲みます							
無効	「”」(ダブルクォート)で囲みません							
⑪	設定予約	<div data-bbox="758 636 1232 732" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;">  設定予約         </div> <p>【本体設定】タブの内容を本体に反映するよう予約します          ※本体への反映は【接続解除】ボタン  接続解除 を押し接続解除したあとに行います</p>						

## 6.3 本体の設定を行う(2)

### 6.3.1 読み取りモード時

対象とするモードが「読み取りモード」  
について、次に説明します

対象とするモード  
読み取りモード

時、【本体設定 2】タブにおける画面各部に

CSV 読取データ出力   本体設定   **本体設定2**   照合DB作成   照合DB確認

読み取りモード

レポート保存・個数付加 (回数/個数入力)  
 無効    レポート保存    個数付加   [説明](#) ①

データベース参照  
 有効    無効   [説明](#) ②

二重読み取り禁止  
 有効    無効   [説明](#) ③

設定予約 ④

項番	各部名称	説明								
①	レポート保存・個数付加	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           レポート保存・個数付加 (回数/個数入力)  <input type="radio"/> 無効    <input type="radio"/> レポート保存    <input checked="" type="radio"/> 個数付加         </div> <p>バーコードデータをレポート保存する回数またはバーコードデータ保存時に個数を付加するか指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無効</td> <td>無効です(レポート保存も個数付加も行いません)</td> </tr> <tr> <td>レポート保存</td> <td>バーコードデータをレポート保存(読み取りデータを指定回数分保存)します</td> </tr> <tr> <td>個数付加</td> <td>バーコードデータ保存時に個数を付加します</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	無効	無効です(レポート保存も個数付加も行いません)	レポート保存	バーコードデータをレポート保存(読み取りデータを指定回数分保存)します	個数付加	バーコードデータ保存時に個数を付加します
値	内容									
無効	無効です(レポート保存も個数付加も行いません)									
レポート保存	バーコードデータをレポート保存(読み取りデータを指定回数分保存)します									
個数付加	バーコードデータ保存時に個数を付加します									
②	データベース参照	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           データベース参照  <input type="radio"/> 有効    <input checked="" type="radio"/> 無効         </div> <p>読み取り時におけるデータベース参照の有無を指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効</td> <td>データベースを参照します</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>データベースを参照しません</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	有効	データベースを参照します	無効	データベースを参照しません		
値	内容									
有効	データベースを参照します									
無効	データベースを参照しません									
③	二重読み取り禁止	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">           二重読み取り禁止  <input type="radio"/> 有効    <input checked="" type="radio"/> 無効         </div> <p>読み取り時における二重読み取り判定の有無を指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有効</td> <td>二重読み取り判定を行います</td> </tr> <tr> <td>無効</td> <td>二重読み取り判定を行いません</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	有効	二重読み取り判定を行います	無効	二重読み取り判定を行いません		
値	内容									
有効	二重読み取り判定を行います									
無効	二重読み取り判定を行いません									
④	設定予約	<div style="border: 1px solid gray; padding: 10px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <span style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">設定予約</span> </div> <p>【本体設定 2】タブの内容を本体に反映するよう予約します        ※本体への反映は【接続解除】ボタン  接続解除 を押し接続解除したあとに行います</p>								

### 6.3.2 照合モード時

対象とするモードが「照合モード」

対象とするモード  
照合モード

時、【本体設定 2】タブにおける画面各部について、次に説明します

読取データ出力 本体設定 本体設定2 照合DB作成 照合DB確認

照合モード

照合方法  
 1対1  1対N  DB ① 説明

照合元カラム設定  
コード左から照合開始桁指定  
1 桁目～  
0 桁分を照合する※ ② 説明

照合先カラム設定  
コード左から照合開始桁指定  
1 桁目～  
0 桁分を照合する※ ③ 説明

※▲桁目～○桁分の「○」部分を「0」に設定すると▲桁目以降全指定になります

設定予約 ④

項番	各部名称	説明								
①	照合方法	<div data-bbox="676 248 1311 353" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>照合方法 <span style="float: right;"><a href="#">説明</a></span></p> <p> <input checked="" type="radio"/> 1対1    <input type="radio"/> 1対N    <input type="radio"/> DB </p> </div> <p>照合方法を指定します</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">値</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 対 1</td> <td>1 対 1 照合を行います</td> </tr> <tr> <td>1 対 N</td> <td>1 対 N 照合を行います</td> </tr> <tr> <td>DB</td> <td>DB 照合を行います</td> </tr> </tbody> </table>	値	内容	1 対 1	1 対 1 照合を行います	1 対 N	1 対 N 照合を行います	DB	DB 照合を行います
値	内容									
1 対 1	1 対 1 照合を行います									
1 対 N	1 対 N 照合を行います									
DB	DB 照合を行います									
②	照合元カラム設定	<div data-bbox="635 719 1311 1093" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>照合元カラム設定 <span style="float: right;"><a href="#">説明</a></span></p> <p>(1) <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">コード左から照合開始桁指定</span> ▼</p> <p>(2) <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">1</span> 桁目～</p> <p>(3) <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">0</span> 桁分を照合する※</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>(4) <span style="background-color: yellow; padding: 2px;">ABCDEFGHIJKLMNQRSTUWXYZ</span></p> </div> <p>照合元のカラム(照合範囲)を指定します</p> <p>(1) 開始桁指定方法 開始桁をバーコードの左／右どちらで指定するかを、次の項目から指定します</p> <p style="margin-left: 20px;">a) コード左から照合開始桁を指定 b) コード右から照合開始桁を指定</p> <p>(2) 開始桁 開始桁位置を指定します ※「(1) 開始桁指定方法」で指定した方向(左／右)から数えた開始桁位置を指定します</p> <p>(3) 照合桁数 「(2) 開始桁」で指定した位置から照合対象とする桁数を指定します ※「0」を指定すると「(2) 開始桁」で指定した位置以降すべてが照合対象となります</p> <p>(4) 照合範囲イメージサンプル 「A～Z の 26 文字のバーコードだった場合」に、(1)～(3)の指定内容で照合対象となる箇所を黄色でサンプル表示します</p>								

項番	各部名称	説明
③	照合先カラム設定	<div data-bbox="678 219 1340 593" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">照合先カラム設定 <span style="float: right;">説明</span></p> <p>(1) <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">コード左から照合開始桁指定</span> ▼</p> <p>(2) <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">1</span> 桁目～</p> <p>(3) <span style="border: 1px solid gray; padding: 2px;">0</span> 桁分を照合する※</p>  <p>(4) <span style="background-color: yellow; padding: 2px;">ABCDEFGHIJKLMN OPQRSTUVWXYZ</span></p> </div> <p>照合先のカラム(照合範囲)を指定します</p> <p>(1) 開始桁指定方法 開始桁をバーコードの左／右どちらで指定するかを、次の項目から指定します</p> <p style="margin-left: 20px;">a) コード左から照合開始桁を指定 b) コード右から照合開始桁を指定</p> <p>(2) 開始桁 開始桁位置を指定します ※「(1) 開始桁指定方法」で指定した方向(左／右)から数えた開始桁位置を指定します</p> <p>(3) 照合桁数 「(2) 開始桁」で指定した位置から照合対象とする桁数を指定します ※「0」を指定すると「(2) 開始桁」で指定した位置以降すべてが照合対象となります</p> <p>(4) 照合範囲イメージサンプル 「A～Z の 26 文字のバーコードだった場合」に、(1)～(3)の指定内容で照合対象となる箇所を黄色でサンプル表示します</p>
④	設定予約	<div data-bbox="758 1400 1228 1489" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">  <span style="font-size: 1.2em;">設定予約</span> </div> <p>【本体設定 2】タブの内容を本体に反映するよう予約します</p> <p>※本体への反映は【接続解除】ボタン  接続解除 を押し接続解除したあとに行います</p>

## 6.4 本体に照合 DB を作成する

### 6.4.1 照合 DB 作成元ファイル

#### (1) ファイル形式

照合 DB 作成元のファイルは、検索キーと関連データを「,」（カンマ）で区切った CSV 形式のテキストファイルです。テキストファイルは Shift-JIS で作成する必要があります。また行端を除き、検索キーおよび関連データ中に改行コード等の制御コードを含んではいけません。

次に作成元ファイルとなる CSV ファイルのサンプルを示します。

このサンプルの先頭にはタイトル行があり、実際のデータは 2 行目以降になります（タイトル行はなくても構いません）。

作成元ファイルの各行は、「商品 ID」、「商品名」、「価格」の 3 種類のデータで構成しています。

ここでは「商品 ID」をバーコードと仮定しているため、検索キーは「商品 ID」になります。

商品 ID, 商品名, 価格			タイトル
10001000,	えんぴつ,	120	DB 登録対象データ
20002000,	ボールペン,	200	
30003000,	消しゴム,	150	
40004000,	ノート,	300	
50005000,	はさみ,	400	
60006000,	のり,	500	
検索キー		関連データ	

検索キーである「商品 ID」以外の「商品名」と「価格」は、検索キーに関連するデータとみなします。

照合 DB では、ひとつの検索キーに対し、ひとつの関連データを登録できます。

今回のように関連データがふたつ（商品名と価格）ある場合、ふたつのデータを連結し関連データとして登録します。

商品名「えんぴつ」を例にとると、商品 ID「10001000」の関連データは「えんぴつ, 120」になります。

#### (2) 長さ制限

照合 DB に登録可能な最大データ長は次のとおりです。

検索キーの最大は 120 バイトです

関連データの最大は 100 バイトです

## 6.4.2 照合 DB を作成する

【照合 DB 作成】タブにおける画面各部について、次に説明します

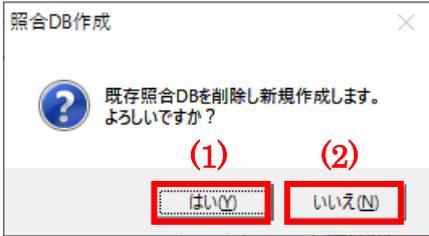
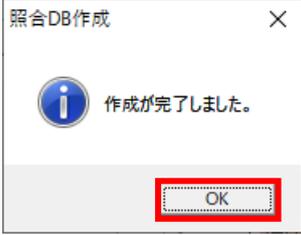
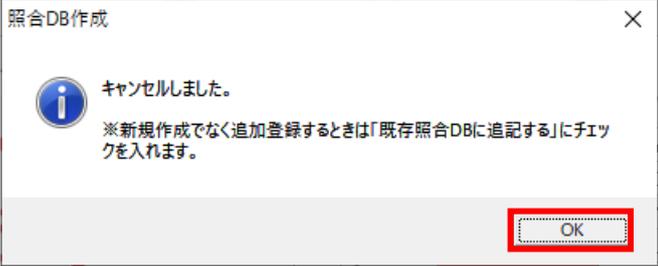
The screenshot shows the '照合DB作成' (Match DB Creation) tab in a software interface. The interface includes a top navigation bar with tabs: '読取データ出力', '本体設定', '本体設定2', '照合DB作成' (highlighted), and '照合DB確認'. The main area is divided into several sections:

- 作成元ファイル(CSV)**: A text input field containing 'C:\サンプル.csv' and a '参照' (Reference) button. Below it is a large red 'CSV' icon and the text 'CSVファイルをここにドロップ' (Drop CSV file here). This section is marked with a red circle ①.
- 作成元内容**: A search field with '検索キー列番号 1' and a dropdown arrow. Below it is a table with 3 columns: '商品ID', '商品名', and '価格'. The table contains 7 rows of data. This section is marked with a red circle ②.
- オプション**: A section with two checkboxes: '1行目はタイトルなので無視する' and '既存照合DBに追記する'. This section is marked with a red circle ③.
- 作成**: A button with a database icon and the text '作成'. This section is marked with a red circle ④.

	1	2	3
▶	商品ID	商品名	価格
2	10001000	えんぴつ	120
3	20002000	ボールペン	200
4	30003000	消しゴム	150
5	40004000	ノート	300
6	50005000	はさみ	400
7	60006000	のり	500

項番	各部名称	説明
①	作成元ファイル	<div data-bbox="651 255 1337 739" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="564 786 1358 815">作成元ファイル(CSV)の入力は、次に示すいずれかの方法で行います</p> <ul data-bbox="587 831 1430 1133" style="list-style-type: none"> <li>(1) 手入力 作成元となるファイルの手入力ができます</li> <li>(2) 参照入力 作成元ファイル選択ダイアログを使用し入力することができます</li> <li>(3) ドロップ入力 エクスプローラーで作成元ファイルを選択し、この領域にドロップすることで入力することができます</li> </ul>

項番	各部名称	説明																								
②	作成元内容	<div data-bbox="625 235 1364 728" data-label="Image"> <p>作成元内容</p> <p>検索キー列番号 1</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>▶ 1 商品ID</td> <td>商品名</td> <td>価格</td> </tr> <tr> <td>2 10001000</td> <td>えんぴつ</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>3 20002000</td> <td>ボールペン</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>4 30003000</td> <td>消しゴム</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>5 40004000</td> <td>ノート</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>6 50005000</td> <td>はさみ</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>7 60006000</td> <td>のり</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>作成元内容欄には、作成元ファイルに入力したファイルの内容を表示します  検索キー列の指定は、次のいずれかの方法で行います  ※検索キーの列は赤色表示します</p> <p>(1) 検索キー列番号指定  列番号を手入力するか、右側の▲／▼ボタンを押し番号を増減させ指定することもできます</p> <p>(2) 作成元内容表示領域から指定  作成元ファイルの内容が表示された列番号をクリックすると、その列が検索キーとなります</p>	1	2	3	▶ 1 商品ID	商品名	価格	2 10001000	えんぴつ	120	3 20002000	ボールペン	200	4 30003000	消しゴム	150	5 40004000	ノート	300	6 50005000	はさみ	400	7 60006000	のり	500
1	2	3																								
▶ 1 商品ID	商品名	価格																								
2 10001000	えんぴつ	120																								
3 20002000	ボールペン	200																								
4 30003000	消しゴム	150																								
5 40004000	ノート	300																								
6 50005000	はさみ	400																								
7 60006000	のり	500																								
③	オプション	<div data-bbox="651 1265 1337 1429" data-label="Image"> <p>オプション</p> <p>(1) <input type="checkbox"/> 1行目はタイトルなので無視する</p> <p>(2) <input type="checkbox"/> 既存照合DBに追記する</p> </div> <p>照合 DB 作成時のオプションを指定します</p> <p>(1) 1 行目はタイトルなので無視する  このオプションをチェック☑すると照合 DB に 1 行目を出力しません  ※タイトル行が作成元ファイルに存在するときチェックしてください</p> <p>(2) 既存照合 DB に追記する  このオプションをチェック☑すると現在本体にある照合 DB に今回指定した作成元ファイルの内容を追加します  このオプションをチェックせずに出力すると、現在本体にある照合 DB を削除し新規に照合 DB を作成後、作成元ファイルの内容を追加します</p>																								

項番	各部名称	説明
④	作成	<div data-bbox="756 226 1235 322" style="text-align: center;">  </div> <p>作成元の内容を指定したオプションで本体に照合 DB を作成します このボタンを押すと作成確認画面を表示します</p> <p><b>a) オプションの「既存照合 DB に追記する」がチェックされていないとき</b> <b>※新規作成時</b></p> <div data-bbox="780 595 1209 831" style="text-align: center;">  </div> <p>(1) 【はい】ボタンを押すと作成を開始します 作成が完了すると次の画面を表示します 次の画面で【OK】ボタンを押すと画面を閉じます</p> <div data-bbox="844 1037 1145 1272" style="text-align: center;">  </div> <p>(2) 【いいえ】ボタンを押すと作成をキャンセルし次の画面を表示します 次の画面で【OK】ボタンを押すと画面を閉じます</p> <div data-bbox="687 1420 1345 1686" style="text-align: center;">  </div>

項番	各部名称	説明
		<p>b) オプションの「既存照合 DB に追記する」がチェックされているとき  <b>※追加登録時</b></p> <div data-bbox="799 322 1193 555" data-label="Image"> </div> <p>(1) 【はい】ボタンを押すと作成を開始します  作成が完了すると次の画面を表示します  次の画面で【OK】ボタンを押すと画面を閉じます</p> <div data-bbox="844 763 1145 996" data-label="Image"> </div> <p>(2) 【いいえ】ボタンを押すと作成をキャンセルし次の画面を表示します  次の画面で【OK】ボタンを押すと画面を閉じます</p> <div data-bbox="667 1137 1326 1406" data-label="Image"> </div>

## 6.5 本体にある照合 DB の内容を確認する

【照合 DB 確認】タブにおける画面各部について、次に説明します

照合DBの内容

	1	2
1	00000000	のり,500
2	10000000	えんぴつ,120
▶ 3	20002000	ボールペン,200
4	30003000	消しゴム,150
5	40004000	ノート,300
6	50005000	はさみ,400

照合DBを本体から取り込む ②

取り込んだ照合DBをCSVとして出力する ③

①

項番	各部名称	説明																					
①	照合 DB の内容	<div data-bbox="592 280 1398 943" data-label="Table"> <p>照合 DBの内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 (1)</th> <th>2 (2)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10001000</td> <td>えんぴつ,120</td> </tr> <tr> <td>▶ 2</td> <td>20002000</td> <td>ボールペン,200</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>30003000</td> <td>消しゴム,150</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>40004000</td> <td>ノート,300</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>50005000</td> <td>はさみ,400</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>60006000</td> <td>のり,500</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>本体に格納している照合 DB の内容を表示します</p> <p>(1) 検索キーを表示します  (2) 検索キーに関連するデータを表示します</p>		1 (1)	2 (2)	1	10001000	えんぴつ,120	▶ 2	20002000	ボールペン,200	3	30003000	消しゴム,150	4	40004000	ノート,300	5	50005000	はさみ,400	6	60006000	のり,500
	1 (1)	2 (2)																					
1	10001000	えんぴつ,120																					
▶ 2	20002000	ボールペン,200																					
3	30003000	消しゴム,150																					
4	40004000	ノート,300																					
5	50005000	はさみ,400																					
6	60006000	のり,500																					
②	照合 DB を本体から取り込む	<div data-bbox="678 1167 1313 1263" data-label="Image"> </div> <p>※このボタンは本体を接続した状態のとき有効になります</p> <p>このボタンを押すと本体に格納している照合 DB の内容を取り込み、照合 DB 欄に表示します</p>																					

項番	各部名称	説明
③	取り込んだ照合 DB を CSV として出力する	<div data-bbox="683 226 1311 322" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">  取り込んだ照合DBをCSVとして出力する </div> <p>※このボタンは照合 DB を本体から取り込んだ状態(照合 DB の内容欄にデータが表示されている状態)のとき有効になります</p> <p>このボタンを押すと保存先を選択する次の画面を表示します</p> <div data-bbox="596 555 1394 1167" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> </div> <p>(1) 【保存】  ボタンを押すと保存先として指定したフォルダに CSV ファイルを出力します  出力する CSV ファイルの先頭には次の内容のタイトルを付加します</p> <div data-bbox="635 1397 1206 1473" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> "Barcode","Description" </div> <p>(2) 【キャンセル】  ボタンを押すと保存を中止します</p>